

**起業支援ファンド「みやこ京大イノベーション2号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結**

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永厚志）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、みやこキャピタル株式会社及びみやこCM2有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として30億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

『みやこ京大イノベーション2号投資事業有限責任組合』（以下、「本組合」）は、主に京都大学に関連する研究者・OB人材や京都大学をはじめとする全国の研究機関等における先端技術を活用する国内外のベンチャー企業に対する投資・経営支援を行うことにより、産学連携による次世代産業及びイノベーションの創出を支援するファンドです。本組合は引き続き出資者の募集を行うことで、総額約100億円のファンド規模とすることを目標としております。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、日本の中小企業政策の総合的かつ中核的な実施機関として、全国の中小企業への支援をトータルで行う経済産業省所管の独立行政法人です。生産性向上や事業承継など様々な課題を抱える中小企業に対して、販路開拓、海外展開、人材育成、事業引継ぎ、その他経営面での助言、情報提供、並びに共済制度、ファンドを通じた資金提供など多様な支援を実施しています。

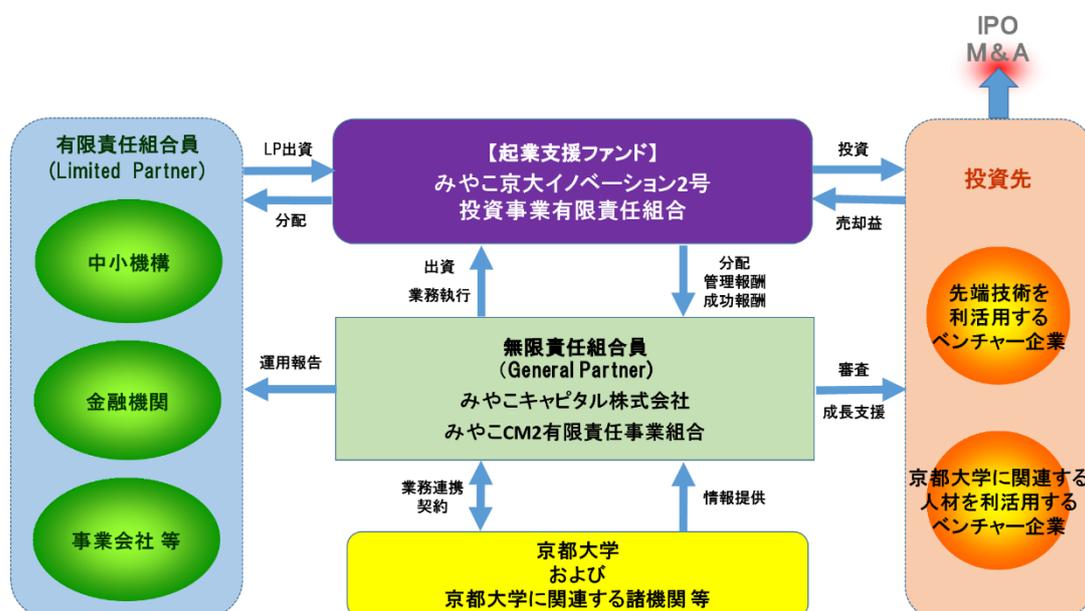
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：松原、豆谷）
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「みやこ京大イノベーション2号投資事業有限責任組合」の概要

- 「みやこ京大イノベーション2号投資事業有限責任組合」は、みやこキャピタル株式会社（所在地：京都府京都市、代表取締役：山口哲史、岡橋寛明、菅谷常三郎）及びみやこCM2有限責任事業組合（所在地：京都府京都市）を無限責任組合員として、2019年10月に設立された投資ファンドです。
- みやこキャピタル株式会社は、2013年9月に設立された民間の独立系ベンチャーキャピタルであり、同年12月及び2019年12月に国立大学法人京都大学より「京大ベンチャーファンド」の運営事業者としての認定を受け、京都、東京及び米国シリコンバレーを拠点に、革新的な技術シーズやビジネスモデルに基づきグローバル展開を目指す国内外のベンチャー企業に対する投資とハンズオン支援を行っております。
- みやこCM2有限責任事業組合は、山口哲史氏、岡橋寛明氏、菅谷常三郎氏及び三澤宏之氏の出資により設立された、上記ファンドの運営事業体です。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

起業支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_01.pdf

中小機構ファンド事業出資実績

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf